

農業委員会事務局 平成24年度 局運営方針

1. 主な現状と課題

農業従事者の高齢化や後継者不足等により農家が減少し、耕作されない農地が年々増加する傾向にあります。

また、多様な経営形態の農業者に対応するため、効率的な農地情報の提供が求められています。

- (1) 農地の適正管理を推進することにより、優良農地を確保し、遊休農地の減少に努めることが必要です。

遊休農地面積の推移

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
遊休農地面積	51.1	49.7	62.0	67.0	67.0

- (2) 農地の貸借を進め、今後も認定農業者等への利用権設定を推進し、農地の効率的な利用を図ることが必要です。

利用権設定面積(新規設定分)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
利用権設定面積	11.9	7.7	7	7.8	13.1

- (3) 証明書発行及び農地転用履歴の検索を効率的に行うため、農地・農家台帳システムの改修を行う必要があります。

2. 基本方針・施策体系別主要事業

農地法等の法令業務を適正に執行し農地の適正管理を推進するとともに、農地の貸借を促進し優良農地の確保と効率的利用を図ります。また、多様な経営形態の農業者に対応できるように効率的な農地情報の収集、整理分析及び提供に努めます。

- (1) 農地法等の法令業務を適正に執行するとともに、証明書発行、農地転用履歴の検索を効率的に行うため農地・農家台帳システムの改修を行います。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
1		農業委員会運営事業 〔農業振興課〕 〔農地調整課〕	58,039 (52,138)	47,469 (41,173)	(1)証明書発行及び情報提供を効率的に行うため農地・農家台帳システムを改修しシステムを円滑に運用 (2)農地の権利移動及び転用許可等の事務

- (2) 優良農地を確保し遊休農地の減少に努めます。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
2		農地利用集積実践事業 〔農業振興課〕	273 (273)	273 (273)	農地貸借情報の収集と提供、認定農業者等への利用権設定の推進及び農地パトロールによる遊休農地解消指導を実施

3. 行財政改革への取組

- (1) 国有農地管理業務の適正化を推進
市費の負担をしないよう今後も交付金の確保に努めます。

- (2) 既存事業の見直しによるコスト削減の取組

既存事業の見直しによるコスト削減額	100 千円
-------------------	--------

事務用品の見直しを行いコスト削減を図ります。

印刷費の見直しを行いコスト削減を図ります。